

# 秘 書 課

## ○ 表彰関係

市の発展又は公共の福祉の増進に貢献した方、広く市民の模範となる行為をした方を表彰し、市民が誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与するため、11月1日に伊勢市表彰条例に基づく第4回の表彰を次のとおり行った。

### 1 伊勢市民功労賞

- ・ 多年地区自治会長として地域住民の福祉の増進、地域の活性化に寄与された（1名）
- ・ 市議会議員として多年市政の振興に寄与された（9名）
- ・ 多年学校医として児童生徒の健康管理に尽力された（1名）
- ・ 多年学校薬剤師として児童生徒の安全衛生管理に尽力された（1名）
- ・ 多年地域産業の振興及びまちづくりに尽力された（1名）
- ・ 多年矢箸作成を通じて地場産業の振興に尽力された（1名）
- ・ 多年保護司として更生保護活動の向上に寄与された（1名）
- ・ 多年消防団活動に献身的に尽力された（3名）
- ・ 社会福祉のため多額の御寄附をされた（1団体）

### 2 伊勢市民文化賞

- ・ 第29回横溝正史ミステリ大賞を受賞された（1名）

### 3 伊勢市民スポーツ賞

- ・ 多年スポーツ少年団指導者としてスポーツの振興に尽力された（1名）
- ・ 平成21年度全国高等学校総合体育大会陸上競技女子100m及び400mリレー並びに第64回国民体育大会陸上競技女子100mで優秀な成績を収められた（1名）
- ・ 平成21年度全国高等学校総合体育大会陸上競技女子400mリレーで優秀な成績を収められた（3名）
- ・ 第64回国民体育陸上競技男子走幅跳で優秀な成績を収められた（1名）

## ○ 栄典に係る推薦事務

憲法第7条第7号に基づく栄典の授与に関する推薦事務を行い、次のとおり決定を受けた。

- ・ 旭日双光章 元村議会議員 (地方自治功労)
- ・ 旭日双光章 元市議会議員 (地方自治功労)
- ・ 旭日双光章 元市議会議員 (地方自治功労)
- ・ 従六位 元市議会議員 (地方自治功労)

## ○ 市長会関係

全国、東海及び三重県の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の伸展と興隆繁栄に寄与するため、次のとおり市長会が開催された。

### 1 全国市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
21. 6. 2	全国市長会理事・評議員合同会議 ①春季支部市長会議における決議について ②諸会議の開催状況について ③自治功労者の表彰について ④第79回全国市長会議の日程及び運営について ⑤第79回全国市長会議への提出議案の取扱いについて ⑥次期役員等選任について	東京都千代田区
21. 6. 3	第79回全国市長会議通常総会 ①平成19年度全国市長会決算報告について ②平成21年度全国市長会予算承認について ③各支部提出議案審議経過及び結果報告について ④役員改選	東京都千代田区

### 2 東海市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
21. 5. 14	東海市長会役員会 ①平成20年度東海市長会会務報告について ②平成20年度東海市長会歳入歳出決算の認定について ③平成21年度東海市長会歳入歳出予算について ④第108回東海市長会通常総会の日程について	静岡県焼津市
21. 5. 15	第108回東海市長会通常総会 ①平成20年度東海市長会会務報告について ②平成20年度東海市長会歳入歳出決算の認定について ③平成21年度東海市長会歳入歳出予算について ④役員改選	静岡県焼津市
21. 10. 22	第109回東海市長会臨時総会 ①全国市長会会務報告 ②各県市長提出の議案審議について	岐阜県多治見市

### 3 三重県市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
21. 4. 17	三重県市長会4月定例会議 ①平成21年度三重県市長会役員選任について ②美し国三重市町対抗駅伝について	津市
21. 7. 15	三重県市長会7月定例会議 ①平成20年度三重県市長会歳入歳出決算について ②平成20年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会歳入歳出決算について ③軽自動車税等事務共同処理協議会設置規則の一部改正について	津市
21. 11. 24	三重県市長会11月定例会議 ①平成21年度三重県市長会分担金について ②平成21年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会分担金について	津市
22. 2. 8	三重県市長会2月定例会議 ①平成21年度三重県市長会歳入歳出予算について ②平成21年度軽自動車税等事務共同処理協議会の歳入歳出予算について	鳥羽市

# 情報調査室

## ○ 行政改革関係

### 1 行財政改革推進事業

#### (1) 行財政改革大綱実施計画の進行管理

平成18年度に策定された行財政改革大綱、同実施計画の進行管理を行った。

平成20年度の上記実施計画の進行状況について、担当所属に進行状況を確認し、担当部長のヒアリングを行った。また、進行状況を経営戦略会議、行政改革推進委員会、市議会(各常任委員協議会)に報告した。この進行状況については、ホームページを通じ、市民に公表した。

#### (2) 伊勢市補助金等適正化委員会の開催

行財政改革の一環として補助金の適正化を図るために、昨年度に引き続き、伊勢市補助金等適正化委員会を開催し、補助金交付に係る基本指針と交付基準及び合併によって不均衡が生じている補助金について提言をいただいた。

第4回 平成21年4月13日(月)

議題 補助金の説明、審査

第5回 平成21年5月18日(月)

議題 提言書まとめ、委員会の審査対象以外の補助金について、審査結果の報告

提言書提出 平成21年7月24日(金)

委員長より市長へ提言書の提出

## ○ 統計関係

### 1 三重県人口推計調査

国勢調査による人口、世帯数及び年齢別男女数を基準に、住民基本台帳における異動を加減して、毎月末の人口を推計し、その結果を公表した。また、市勢統計要覧にも掲載した。

平成22年3月末現在

世帯数	総人口	男	女
50,470 世帯	131,637 人	62,156 人	69,481 人

### 2 学校基本調査

平成21年5月1日現在において、市内の公・私立幼稚園、小・中学校等の児童・生徒数、教職員数等を調査した。

なお、中学校については、卒業後の進路を、私立学校については、学校施設等をあわせて調査した。

調査対象	公私立別	園・学校数	園児・児童 ・生徒数	教員数 (本務者)
幼稚園	公立	10	307	28
	私立	12	1,271	110
小学校	公立	25	7,353	454
中学校	公立	12	3,798	291
	私立	1	202	23
計		60	12,931	906

### 3 経済センサスー基礎調査

事業所及び企業の経済活動の状態を同一時点で網羅的に把握し、我が国の産業や従業者規模等の基本的構造を明らかにするとともに、各種統計調査の基礎となる母集団情報の整備を図ることを目的とし調査した。

### 4 国勢調査調査区設定

平成 22 年国勢調査の実施にあたり、調査の重複・脱漏を防ぎ、調査の正確性を期することを目的とし調査区設定を行った。

### 5 全国消費実態調査

家計の実態を調査し、全国及び地域別の世帯の所得分布、消費の水準及び構造等に関する基礎資料を得ることを目的とし調査した。

### 6 世界農林業センサス

我が国の農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、土地、労働力等農林行政に必要な農業及び林業に関する基礎資料を得ることを目的とし調査した。

### 7 工業統計調査

平成 21 年 12 月 31 日現在において、市内すべての製造業事業所について、経営組織、従業者数、原材料及び燃料使用額、製造品出荷額、有形固定資産の現在高、減価償却額等について調査した。

### 8 三重県統計調査員確保対策事業

統計調査に従事する調査員に対し、調査員より要望のあった記載用の画板を購入し貸与することで円滑な調査活動が行われるよう調査環境の充実を図った。

### 9 市勢統計要覧の作成

伊勢市の自然、人口、産業、民生、建設、教育等の基本的統計データを収録した「2009 年版市勢統計要覧」を作成し、市ホームページで公表した。また、要約版「伊勢市の概要」を作成した。

### 10 統計調査員の推薦

各種統計調査を実施するにあたり、三重県に対して調査員の推薦を行った。

# 行政経営課

## ○ 政策関係

### 1 みんなのまちの計画

平成20年～24年を計画期間とする「みんなのまちの計画（市総合計画）」の実現を目指し、必要となる取り組みの検討・実践、及び実現状況の確認を行った。

#### (1)伊勢市まちづくり市民会議の運営（分科会・運営委員会の開催）

・分科会活動

①自治と行政のしくみ、②人権・教育・文化、③環境、④生活・健康・福祉、⑤防災・防犯、⑥産業、の6つの分野別分科会に分かれて活動を行った。

分科会	開催回数	延べ参加者数
①自治と行政のしくみ	16回	111人
②人権・教育・文化	9	89
③環境	12	93
④生活・健康・福祉	9	88
⑤防災・防犯	8	100
⑥産業	9	56

#### (2) 市民アンケート

計画に定める指標の現状の値を把握するため、市民を対象としたアンケート調査を行った。

期間：平成22年1月7日～平成22年2月1日

対象者：市内在住の15歳以上の方から無作為抽出4,000名（1,000名×4種類）

調査票：「生活・健康・福祉」、「防災・防犯＋交流都市基盤」

「人権・教育・文化＋環境」、「自治と行政のしくみ＋産業」

回答率：43.5%（回収数 1,740通）

### 2 行政活動報告書

市の社会状況や市政運営の状況について、わかりやすく市民に紹介する資料として「行政活動報告書」を発行した。

### 3 首都圏情報発信事業

企業誘致、観光誘客等を推進するため、首都圏における情報発信・収集機能を充実させることを目的とし、首都圏在住で幅広い人脈を持つ伊勢市にゆかりの深い方（特命員）のご協力をいただき、首都圏の企業、団体、個人等による「ふるさと人材ネットワーク」を形成し、そのネットワークを活用した企業誘致、観光の振興等のための情報発信・収集に取り組んだ。

・活動日数：185日

・面談数：147の団体、個人（340回訪問）

・特命員の紹介によるふるさと納税：申込27件

#### 4 伊勢地区地域審議会

市町村の合併の特例に関する法律の規定に基づき、合併前の旧4市町村の協議により旧市町村の区域を単位として設置が定められた地域審議会のうち、旧伊勢市の区域に係る伊勢地区地域審議会を次のとおり開催した。

##### 【伊勢地区地域審議会委員】

構成 17名（うち公募委員2名）

任期 平成20年7月1日～平成22年6月30日

##### ・平成21年度第1回伊勢地区地域審議会

開催日 平成21年6月4日（木）

場 所 伊勢市役所東庁舎4-2会議室

議 題 ①意見聴取「ごみの収集方法等の統一に関する基本方針（素案）について」

##### ・平成21年度第2回伊勢地区地域審議会

開催日 平成21年8月7日（金）

場 所 伊勢市役所東庁舎4-2会議室

議 題 ①意見聴取「ごみの収集方法等の統一に関する基本方針（素案）について」

②「地域コミュニティなどに関する伊勢市の現状と取り組み報告及び意見交換について」

##### ・平成21年度第3回伊勢地区地域審議会

開催日 平成22年3月16日（火）

場 所 伊勢市役所東庁舎4-2会議室

議 題 ①会長からの報告

②「当該地区の現状と課題及びその具体的解決案について」のまとめ

#### 5 伊勢志摩地区広域市町村圏協議会

伊勢志摩地域の市町で構成する広域行政圏計画に関する協議会（昭和46年10月5日設立：3市3町）の事務局業務を行った。

##### (1) 広域行政に関する提言

三重県知事に対して書面により提言を実施した。（項目：11項目、発送日：平成21年9月16日）

##### (2) 渥美・伊勢地域事務担当者交流会

「伊勢湾口道路」の早期実現と、渥美・伊勢両地域の交流促進を図り、広域的な地域づくりを考える場として事務担当者交流会を開催し、各市町の担当課長が意見交換等を行った。

日時 平成21年8月31日（月） 13：30～16：00

場所 鳥羽市（鳥羽商工会議所）

参加市町 渥美地域・・・豊橋市、田原市

伊勢地域・・・伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町

##### (3) 伊勢志摩地区広域市町村圏協議会の廃止

平成22年1月20日に開催した平成21年度伊勢志摩地区広域市町村圏協議会において、平成22年3月31日をもって、三重県伊勢志摩地区広域市町村圏協議会を廃止することを決定した。

## 6 宮川流域連携

### (1) 宮川流域ルネッサンス協議会

「宮川と共に生きる会(平成9年1月28日設立：1市9町4村 ※当時)」を発展的に解消して設立した、宮川流域ルネッサンス協議会(平成12年6月9日設立：1市6町、三重県、国関係機関、宮川流域案内人の会)に加入し、宮川の清流と地域風土にあった環境を守り、次世代に引き継ぐことに寄与する活動を実施した。

- ・宮川流域子ども川サミットの開催

(とき：平成21年8月25日(火)、26日(水)、ところ：度会郡度会町)

- ・流域情報誌「RiverVoice 清流宮川応援新聞」の発行(2回/年、流域市町各戸配布)
- ・守ろう清流!宮川流域いっせいチェックの実施(頻度：1回/月 程度)
- ・流域案内人等資質向上への支援
- ・宮川流域テキストの作成(流域在住小学校4年生対象、2,000部)
- ・美し国の清流“宮川”推進事業の実施

#### ①宮川シンポジウムの開催～日本一の清流目指して～

と き：平成21年7月5日(日) ところ：大台町奥伊勢フォレストピア 宮川山荘

内 容：基調講演「水と人の関わりから見えてくるもの」小坂育子氏

特別講演「地域とともに歩む相可高校の実践報告」村林新吾氏

#### ②宮川流域市町連携スタンプラリーの開催

宮川流域ルネッサンス強調月間中に宮川流域内にスタンプを9箇所(施設来場6、清掃活動2、イベント1)設置して、「宮川流域市町連携スタンプラリー」を実施した。

期間：平成21年7月5日～9月24日 応募者：33名

#### ③宮川流域エコミュージアム大会の開催

10月4日：中流域【多気町・大台町】、10月13日：下流域【伊勢市】

11月22日：上流域【大台町】、11月29日：上流部【大紀町】

#### ④宮川プロジェクト活動報告会の開催

と き：平成22年3月7日(日) ところ：伊勢市立小俣図書館

内 容：基調講演「熱き人たち地域との出会い～清流宮川に寄せて」阿藤快氏

宮川プロジェクト2009掲載事業報告、他地域の活動報告、宮川流域エコミュージアム体験報告、合唱(四郷小学校)、川の音楽会(フルート・ピアノ演奏)等

### (2) 宮川流域政策研究会

平成21年3月27日に開催された総会において、協議会内に「宮川流域政策研究会」を設置し、平成23年度以降の事業や組織のあり方を検討していくことを決定した。

平成21年4月より流域市町、三重県、国担当者と組織した宮川流域政策研究会が発足し、宮川流域ルネッサンスの基本理念を継承したプランの策定など検討を行った。設置期間は、平成23年3月までであり、引き続き検討を行っていく。

## 7 経営戦略会議

伊勢市経営戦略会議規程により設置している経営戦略会議の開催庶務を行った。

開催回数： 20回

審議事項： 38件

報告事項： 44件

## 8 太平洋新国土軸構想の推進

伊勢湾口道路及び東海南海連絡道の早期実現のため、「伊勢湾口道路建設促進期成同盟会(昭和63年6月10日設立：三重県、愛知県、静岡県、岐阜県、奈良県など5県2政令指定都市23市21町1村10経済関係団体 ※H22.6.2時点)」及び「東海南海連絡道建設推進期成同盟会(平成8年6月3日設立：三重県、7市10町、6経済団体 ※H22.6.7時点)」により、国関係機関、国会議員等に対する構想実現に向けた要望活動(H21.7.1実施)、また、機運醸成のため伊勢湾口道路・東海南海連絡道合同講演会(平成21年10月29日開催)を開催された。

また、平成21年8月8日及び9日に渥美地域と伊勢地域の地域間交流を促進するため、「伊勢湾口道路スポーツ交流事業 第4回伊勢市長杯学童軟式野球大会」を伊勢地域において開催した。

## 9 伊勢市ふるさと応援寄附金

平成20年4月30日に公布された「地方税法等の一部を改正する法律」により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充(「ふるさと納税」の導入)されたことを受け、同年7月4日に「伊勢市ふるさと応援寄附金」制度を導入し、本年度も引き続き寄附の受入を行った。

また、市内高校同窓会、三重県人会などのHPや会合を通じ、制度の周知と寄附のお願いを行った。

1 寄附受領件数： 67件

2 寄附受領金額： 6,998,437円

寄附目的別内訳(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

事業区分	件数(件)	金額(円)
エンヤ!で伊勢の“観光”アップ	11	336,000
エンヤ!で伊勢の“環境”アップ	6	1,146,243
エンヤ!で伊勢の“健康”アップ	6	178,921
その他	21	1,728,492
指定なし	23	3,608,781
計	67	6,998,437

## 10 大学連携

皇學館大学と伊勢市の関係を強化し、文化・教育・学術の分野等で相互に機能向上を図るとともに、地域の活性化と人材の育成に寄与することを目的に、平成20年7月11日に「伊勢市と皇學館大学の連携に関する協定書」を締結した。

本年度は、平成22年1月8日に「市長トーク in キャンパス」、2月25日に「環境ミーティング～大学生と語る伊勢の環境～」を実施した。

## 11 広告掲載事業

伊勢市が所有する有形・無形の様々な資産を、民間企業の広告出稿等によって積極的に有効活用し、新たな財源の確保及び事業経費の削減などを図るため、広告掲載事業を行った。

実施媒体名	担当課	実施期間	収入金額 (円)	備考
広報いせ	広報広聴課	平成21年5月号～平成22年4月号（注1）	1,160,000	
バナー広告	広報広聴課	平成21年4月分～平成22年3月分	435,000	
ごみカレンダー	環境課	平成22年度分（注2）	720,000	
じん芥収集車（3tハイブリッド車）	清掃課	平成22年3月17日～平成23年3月16日	324,000	
じん芥収集車（3tハイブリッド車）	清掃課	平成22年3月24日～平成23年3月23日	324,000	
じん芥収集車（3tハイブリッド車）	清掃課	平成22年3月30日～平成23年3月29日	324,000	
窓口用封筒	戸籍住民課	平成21年7月～平成22年6月（注3）		広告付きの窓口用封筒を企業から無償提供
計			3,287,000	

（注1）平成21年4月から平成22年3月までの配布分

（注2）平成21年度中に作成（収入は21年度）

（注3）平成21年7月から1年間の契約

## ○ 財政関係

### 1 歳入歳出予算

本年度における一般会計及び各特別会計の予算額及び議決の状況は、次のとおりであった。

(単位：千円)

区 分	当 初 予 算 額 21. 3. 19 議決	補 正 予 算 額			
		21. 3. 19 議 決	21. 3. 19 議 決	21. 5. 28 議 決	21. 7. 8 議 決
一 般 会 計	40,920,800	① 0	② 6,912	③ 0	④ 90,942
特 別 会 計	国民健康保険	13,459,006			
	老人保健医療	24,627			
	後期高齢者医療	2,164,364			
	介護保険	9,359,188			
	住宅新築資金等 貸付事業	51,383			
	まちなみ保全事業	43,665			
	農業集落排水事業	89,776			
	土地取得	203,415			
	小 計	25,395,424	0	0	0
	66,316,224	0	6,912	0	90,942

補 正 予 算 額					
21. 7. 8 議 決	21. 10. 6 議 決	21. 10. 6 議 決	21. 10. 8 議 決	21. 12. 22 議 決	22. 3. 24 議 決
⑤ 750,438	⑥ 1,137,619	⑦ 2,658	⑧ 21,317	⑨ 64,512	⑩ △735,521
				① 0	② △66,053
				① 26,179	② △14,701
				① 53	② 20,602
	① 58,729			② △7,228	③ 155,548
					① △285
					① △30,871
					① △371
					① △148,584
0	58,729	0	0	19,004	△84,715
750,438	1,196,348	2,658	21,317	83,516	△820,236

区 分	補 正 予 算 額		継続費 通 次 繰越額	繰 越 明許費 繰越額	事 故 繰越額	予算総額
	22. 3. 24 議 決	22. 3. 24 議 決				
一 般 会 計	⑪ 499,233	⑫ 0	99,640	3,185,949	7,849	46,052,348
特 別 会 計	国民健康保険					13,392,953
	老人保健医療					36,105
	後期高齢者医療				3,360	2,188,379
	介 護 保 険					9,566,237
	住宅新築資金等 貸 付 事 業					51,098
	まちなみ保全事業					12,794
	農業集落排水事業					89,405
	土 地 取 得					54,831
小 計	0	0	0	3,360	0	25,391,802
	499,233	0	99,640	3,189,309	7,849	71,444,150

(注) ○内の数字は、補正の回数を表す。

## 2 地方交付税

本年度における地方交付税の状況は、次のとおりであった。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| (1) 普通交付税   | 8,497,047 千円  |
| ・ 基準財政需要額   | 20,454,993 千円 |
| ・ 基準財政収入額   | 13,696,497 千円 |
| ・ 交 付 基 準 額 | 6,758,496 千円  |
| ・ 交 付 決 定 額 | 8,497,047 千円  |
| (2) 特別交付税   | 896,424 千円    |

## 3 市債の状況

一般会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計における市債の借入れの状況は、次のとおりであった。

### (1) 年度末現在高

会 計 名	平成 21 年度 末 現 在
一 般 会 計	47,232,599 千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	68,100
計	47,300,699

## (2) 借入状況（一般会計）

事業名	借入額 (千円)	借入 年月日	借入先	借入利率 (%)	備考
市町村合併特例事業債	72,100	22. 3. 30	市町村職員共済組合	0.90	
	233,600	22. 4. 20	市町村振興協会	0.90	
	193,100	22. 5. 28	三重信用金庫	0.93	借換
	514,700	22. 5. 28	〃	0.93	
	418,700	22. 5. 28	〃	0.93	前借
水道事業出資債	32,100	22. 5. 26	財務省	2.00	前借
	10,500	22. 5. 28	地方公共団体金融機構	2.00	前借
ため池整備事業債	3,400	22. 5. 26	財務省	1.30	
ふるさと農道整備事業債	27,300	22. 5. 28	地方公共団体金融機構	1.70	前借
農道・農業用排水路整備事業債	5,300	22. 5. 28	三重信用金庫	0.93	前借
海岸局局部改良事業債	15,500	21.12.22	財務省	1.60	借換
防衛施設周辺整備事業債	64,800	22. 5. 28	三重信用金庫	0.93	前借
河川等整備事業債	66,200	22. 3. 31	三重県	0.90	
排水路改良事業債	14,700	22. 5. 28	三重信用金庫	0.93	借換
都市下水路事業債	4,200	21.12.22	財務省	1.60	借換
消防施設整備事業債	10,100	22. 3. 25	市有物件災害共済	0.30	
	32,900	22. 5. 28	三重信用金庫	0.93	借換
	5,900	22. 5. 28	〃	0.93	
道路橋梁災害復旧事業債	600	22. 5. 26	財務省	0.90	
河川災害復旧事業債	3,900	21.12.22	〃	0.90	借換
	9,600	22. 5. 26	〃	0.90	前借
臨時財政対策債	938,200	22. 5. 26	〃	1.20	
	989,800	22. 5. 28	地方公共団体金融機構	1.70	
計	3,667,200	—	—	—	

## 4 一般会計決算の状況

## (1) 歳入歳出決算額と前年度との比較

## ア 歳入

区分	平成 21 年度		平成 20 年度		比較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 市 税	千円 16,133,392	% 36.4	千円 16,679,391	% 40.9	千円 △545,999	% △3.3

	千円	%	千円	%	千円	%
(1) 普通税	15,093,882	34.0	15,641,958	38.3	△548,076	△3.5
(2) 目的税	1,039,510	2.4	1,037,433	2.6	2,077	0.2
2 地方譲与税	414,224	0.9	433,378	1.1	△19,154	△4.4
3 利子割交付金	73,138	0.2	90,906	0.2	△17,768	△19.5
4 配当割交付金	27,967	0.1	37,458	0.1	△9,491	△25.3
5 株式等譲渡所得割交付金	14,193	0.0	12,625	0.0	1,568	12.4
6 地方消費税交付金	1,286,095	2.9	1,189,111	2.9	96,984	8.2
7 ゴルフ場利用税交付金	20,340	0.0	20,647	0.1	△307	△1.5
8 自動車取得税交付金	143,925	0.3	263,496	0.7	△119,571	△45.4
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	49,615	0.1	51,114	0.1	△1,499	△2.9
10 地方特例交付金	227,736	0.5	221,625	0.5	6,111	2.8
11 地方交付税	9,393,471	21.2	8,464,891	20.7	928,580	11.0
(1) 普通交付税	8,497,047	19.2	7,586,467	18.6	910,580	12.0
(2) 特別交付税	896,424	2.0	878,424	2.1	18,000	2.0
12 交通安全対策特別交付金	23,427	0.0	23,371	0.1	56	0.2
13 分担金及び負担金	928,502	2.1	941,119	2.3	△12,617	△1.3
14 使用料及び手数料	379,847	0.9	380,820	0.9	△973	△0.3
15 国庫支出金	7,408,130	16.7	3,991,590	9.8	3,416,540	85.6
16 県支出金	2,485,785	5.6	2,127,766	5.2	358,019	16.8
17 財産収入	89,770	0.2	180,625	0.4	△90,855	△50.3
18 寄附金	33,440	0.1	31,641	0.1	1,799	5.7
19 繰入金	73,468	0.2	84,068	0.2	△10,600	△12.6
20 繰越金	541,638	1.2	373,717	0.9	167,921	44.9
21 諸収入	939,458	2.1	1,068,782	2.6	△129,324	△12.1
22 市債	3,667,200	8.3	4,167,500	10.2	△500,300	△12.0
歳入合計	44,354,761	100.0	40,835,641	100.0	3,519,120	8.6

イ 歳出（目的別）

区分	平成 21 年度		平成 20 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 議会費	千円 327,302	% 0.8	千円 357,891	% 0.9	千円 △30,589	% △8.5
2 総務費	6,747,848	15.6	4,915,924	12.2	1,831,924	37.3
3 民生費	13,416,218	31.1	12,950,210	32.3	466,008	3.6
4 衛生費	4,057,578	9.4	3,874,764	9.7	182,814	4.7
5 労働費	115,871	0.3	128,548	0.3	△12,677	△9.9
6 農林水産業費	992,938	2.3	844,657	2.1	148,281	17.6
7 商工費	215,410	0.5	179,360	0.4	36,050	20.1
8 観光費	281,958	0.6	291,894	0.7	△9,936	△3.4
9 土木費	5,043,723	11.7	4,714,896	11.7	328,827	7.0
10 消防費	2,193,507	5.1	2,213,395	5.5	△19,888	△0.9
11 教育費	4,177,788	9.7	4,315,233	10.8	△137,445	△3.2
12 災害復旧費	60,339	0.1	33,122	0.1	27,217	82.2
13 公債費	5,524,362	12.8	5,334,109	13.3	190,253	3.6
14 諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳出合計	43,154,842	100.0	40,154,003	100.0	3,000,839	7.5

ウ 歳出（性質別）

区分	平成 21 年度		平成 20 年度		比 較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 人件費	千円 9,208,810	% 21.3	千円 9,828,528	% 24.5	千円 △619,718	% △6.3
2 物件費	5,983,465	13.9	5,053,474	12.6	929,991	18.4
3 維持補修費	257,516	0.6	253,075	0.6	4,441	1.8
4 扶助費	6,922,965	16.0	6,656,937	16.6	266,028	4.0
5 補助費等	5,034,149	11.7	2,784,434	6.9	2,249,715	80.8
6 普通建設 事業費	4,367,777	10.1	4,568,059	11.4	△200,282	△4.4
(1) 補助事業費	1,976,643	4.6	1,771,510	4.4	205,133	11.6
(2) 単独事業費	2,270,787	5.2	2,614,237	6.5	△343,450	△13.1
(3) 事業負担金	120,347	0.3	182,312	0.5	△61,965	△34.0
7 災害復旧 事業費	60,339	0.1	33,122	0.1	27,217	82.2

	千円	%	千円	%	千円	%
(1) 補助事業費	41,139	0.1	20,271	0.1	20,868	102.9
(2) 単独事業費	19,200	0.0	12,851	0.0	6,349	49.4
8 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
(1) 補助事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
(2) 単独事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
9 貸付金	24,985	0.1	64,101	0.1	△39,116	△61.0
10 公債費	5,524,362	12.8	5,334,109	13.3	190,253	3.6
11 投資及び 出資金	42,950	0.1	11,250	0.0	31,700	281.8
12 積立金	51,958	0.1	114,901	0.3	△62,943	△54.8
13 繰出金	5,675,566	13.2	5,452,013	13.6	223,553	4.1
歳出合計	43,154,842	100.0	40,154,003	100.0	3,000,839	7.5

エ 一般会計決算の市民1人当たりの額

(平成22年3月31日現在住民基本台帳人口 132,934人)

歳 入			歳 出		
区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額	区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額
市 税	千円 16,133,392	円 121,364	消費的経費	千円 27,406,905	円 206,170
地方譲与税	414,224	3,116	人件費	9,208,810	69,274
利子割交付金	73,138	550	物件費	5,983,465	45,011
配当割交付金	27,967	210	維持補修費	257,516	1,937
株式等譲渡 所得割交付金	14,193	107	扶助費	6,922,965	52,078
地方消費税 交付金	1,286,095	9,675	補助費等	5,034,149	37,870
ゴルフ場利用税 交付金	20,340	153	投資的経費	4,428,116	33,310
自動車取得税 交付金	143,925	1,083	普通建設 事業費	4,367,777	32,856
国有提供施設 等所在市町村 助成交付金	49,615	373	災害復旧 事業費	60,339	454
地方特例交付金	227,736	1,713	失業対策 事業費	0	0
地方交付税	9,393,471	70,663	その他の経費	11,319,821	85,154
交通安全対策 特別交付金	23,427	176	貸付金	24,985	188

分担金及び 負担金	千円 928,502	円 6,985	公債費	千円 5,524,362	円 41,557
使用料及び 手数料	379,847	2,857	投資及び 出資金	42,950	323
国庫支出金	7,408,130	55,728	積立金	51,958	391
県支出金	2,485,785	18,699	繰出金	5,675,566	42,695
財産収入	89,770	675			
寄附金	33,440	252			
繰入金	73,468	553			
繰越金	541,638	4,074			
諸収入	939,458	7,067			
市債	3,667,200	27,587			
歳入合計	44,354,761	333,660	歳出合計	43,154,842	324,634

## 5 基金の決算状況

条例に定める基金の設置目的に従い、基金に属する現金等の適正な管理を行った。

種類	区分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
財政調整基金	現金	千円 5,940,404	千円 158,719	千円 6,099,123
	債権	8,848	△2,967	5,881
減債基金	現金	755,494	1,474	756,968
ふるさと創生基金	現金	667,114	△83,852	583,262
	債権	0	0	0
	債務	50,000	△50,000	0
国際交流基金	現金	60,000	0	60,000
庁舎整備基金	現金	10,426	56	10,482
職員退職手当基金	現金	436,089	840	436,929
月僱金復興社会事業基金	現金	7,954	20	7,974
地域福祉基金	現金	695,432	△24,352	671,080
	債権	245	1,349	1,594
	債務	27,026	2,274	29,300
災害援護基金	現金	105,813	202	106,015
中山間ふるさと・水と土 保全対策基金	現金	46,849	238	47,087
河川環境基金	現金	10,048	55	10,103

育 英 基 金	現 金	千円 23,516	千円 △3,319	千円 20,197
	債 権	3,058	△2,976	82
	債 務	6,496	1,830	8,326
文 化 振 興 基 金	現 金	179,173	△165	179,008
	債 務	0	0	0
地 域 振 興 基 金	現 金	3,387,532	26,932	3,414,464
職 員 退 隠 料 基 金	現 金	39,280	1,678	40,958
	貸 付 金	3,423	△1,338	2,085
土 地 開 発 基 金	現 金	1,465,239	△15,358	1,449,881
	貸 付 金	1,838,891	46,096	1,884,987
	土 地	47,672	△27,841	19,831
	債 権	18,190	△18,190	0
	債 務	0	0	0

## 6 土地取得特別会計関係

### (1) 用地取得事業

事業用地の買収に伴う代替地等の要望に対処するため、土地取得特別会計において次のとおり公共用地の処分を行った。

#### ア 処分

場 所	地 目	筆数	面 積	金 額	処 分 目 的
馬 瀬 町 地 内	宅地	筆 1	m <sup>2</sup> 235.01	円 6,871,000	市有財産の効果的な処分

# 広 報 広 聴 課

## ○ 「広報いせ」「伊勢市おしらせ版」の発行

「広報いせ」（毎月1日発行）と「伊勢市おしらせ版」（毎月15日発行）を定期的に発行し、市政の方針や事業計画の概要、市の行事予定などを広く市民に広報し、理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。

また、広告事業の一つとして、「広報いせ」への広告掲載を実施し、財源の確保に努めた。（広告掲載件数：77件、収入金額：1,160,000円）

発行部数 「広報いせ」5～11月号 52,400部、12～4月号 52,500部／号、「伊勢市おしらせ版」4月15日号～5月15日号 51,900部、6月15日号～11月15日号 51,950部、12月15日号～3月15日号 52,000部／号

広 報 紙	頁数	主 な 記 事
「伊勢市おしらせ版」4月15日号	4	市のお知らせ（プレミアム優待セールを実施など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」5月号	28	第52回全日本花いっぱい伊勢大会、平成21年度当初予算、パーク&バスライドを実施、公的年金からの市・県民税の特別徴収、健康づくり通信、情報コーナー、市の組織と主な仕事・主な市の施設（保存版）
「伊勢市おしらせ版」5月15日号	4	市のお知らせ（ごみゼロー斉清掃など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」6月号	24	環境月間～生活排水について考えよう！～、全市博物館構想を推進しています、水道週間、すこやかな妊娠と出産のために、健康づくり通信、情報コーナー
「伊勢市おしらせ版」6月15日号	4	市のお知らせ（お達者セミナーなど）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」7月号	32	みんな笑顔 伊勢の元気人、長寿医療制度のお知らせ、特定健康診査を受けましょう、お伊勢さん健康マラソン大会、健康づくり通信、伊勢神宮奉納全国花火大会、情報コーナー
「伊勢市おしらせ版」7月15日号	4	市のお知らせ（都市計画の案・素案の縦覧など）、イベント掲示板、イベントカレンダー

「広報いせ」8月号	18	高額医療・高額介護の費用負担を軽減、福祉医療費について、食育推進計画を策定しました、来て！見て！宇治山田港旅客ターミナル、健康づくり通信、情報コーナー
「伊勢市おしらせ版」8月15日号	4	市のお知らせ（伊勢市環境基本計画(案)への意見を募集など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」9月号	26	伊勢湾台風から50年、市税を滞納すると滞納処分となります、防ごう！高齢者虐待、幼稚園の入園児・保育所の入所児を募集、健康づくり通信、情報コーナー
「伊勢市おしらせ版」9月15日号	4	市のお知らせ（脂質異常症の予防に取り組もうなど）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」10月号	18	ケーブルテレビ伊勢市行政チャンネル地上デジタル放送を開始、地域包括支援センターを3箇所に増設！、祭りのまつり、健康づくり通信、情報コーナー
「伊勢市おしらせ版」10月15日号	4	市のお知らせ（看護師・准看護師研修会など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」11月号	24	新型インフルエンザ感染拡大や重症化を防ぎましょう！、市の財政の健全性、税制改正のお知らせ、健康づくり通信、情報コーナー
「伊勢市おしらせ版」11月15日号	4	市のお知らせ（下水道事業計画案の縦覧など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」12月号	20	新型インフルエンザワクチンの接種、公共施設のインターネット仮予約システムが新しくなります、人事行政のあらまし、健康づくり通信、情報コーナー、年末年始の業務案内
「伊勢市おしらせ版」12月15日号	2	市のお知らせ（リフレッシュクラブなど）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」1月号	18	新春のごあいさつ、おかげバスの利用を、4月からのごみ出しルール、健康づくり通信、情報コーナー
「伊勢市おしらせ版」1月15日号	4	市のお知らせ（新型インフルエンザワクチン接種費用の助成など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」2月号	18	所得税の確定申告 市・県民税の申告のお知らせ、第3回美し国三重市町対抗駅伝、市立小・中学校の体育施設の利用、健康づくり通信、情報コーナー

「伊勢市おしらせ版」2月15日号	4	市のお知らせ（新型インフルエンザワクチンの費用助成など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」3月号	18	伊勢市の都市基盤整備、住所異動の手続きはお早めに、サンライフ伊勢教室の受講者を募集、健康づくり通信、情報コーナー
「伊勢市おしらせ版」3月15日号	4	市のお知らせ（もうすぐ桜の季節ですなど）、イベント掲示板、イベントカレンダー
「広報いせ」4月号	24	環境基本計画を策定しました、市の組織が変わります、宇治山田港旅客ターミナル施設についての市民懇談会を開催します！、高額医療・高額介護 合算制度の申請、健康づくり通信、情報コーナー

## ○ C A T V 行政情報番組

地域に根ざした行政情報番組「伊勢市テレビ広報『みて きいて 伊勢』」（約30分）を制作し放送した。

「特集」「information」などの行政情報だけでなく、市民活動センターやセンター登録団体からの情報をお知らせする「市民活動ニュース おいしいパーティ」や、市民が参加した行事やできごとを伝える「まちの話題」を放送した。

月	特 集	そ の 他
4	平成21年度に行う主な事業	information（音無山の桜など） 市民活動ニュース「おいしいパーティ」 まちの話題
5	全日本花いっぱい伊勢大会	information（ゴールデンウィーク交通対策など） 市民活動ニュース「おいしいパーティ」 まちの話題
6	生涯を健康で暮らせる健康文化都市	information（健康の日啓発事業など） 市民活動ニュース「おいしいパーティ」 まちの話題
7	伊勢湾台風から50年	information（産業支援センター利用者紹介など） 市民活動ニュース「おいしいパーティ」 まちの話題
8	ふるさと未来づくり	information（パートナーの日など） 市民活動ニュース「おいしいパーティ」 まちの話題
9	伊勢市の下水道	information（健康の日啓発事業など） 市民活動ニュース「おいしいパーティ」 まちの話題

10	行政チャンネルのデジタル放送開始	Information（環境リサイクルフェアなど） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 まちの話題
11	なし	information（介護予防啓発など） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 まちの話題
12	市長就任あいさつ	information（健康の日啓発事業など） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 まちの話題 年末年始の業務案内
1	観光活性化プロジェクト	information（休日・夜間応急診療所など） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 まちの話題 年末年始の業務案内
2	デジタル放送について	information（確定申告と市・県民税の申告 相談など） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 まちの話題
3	ごみの分別方法の変更	information（健康の日啓発事業など） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 まちの話題

放送回数

1日6回（午前6時・9時・正午・午後3時・6時・9時）

## ○ 伊勢市ケーブルテレビ加入促進補助金の交付

ケーブルテレビの加入促進を目的に、新たにケーブルテレビに加入する市民に、ケーブルテレビ加入促進補助金を交付した。

交付件数 宅内工事費 620件（個人）

交付金額 宅内工事費 3,100,000円（個人5,000円×620件）

## ○ ホームページ

市への手続きや業務の案内、施政方針や事業の概要などを、市ホームページに分かりやすく分類・掲載し、行政と市民の情報の共有を図った。また、市民からの提案・意見などを受け付け、その回答を行う「市民の声」では、市民と双方向のコミュニケーションの充実を図った。

平成21年度には、英語、ポルトガル語、中国語で、ごみの出し方など日常生活についての案内を掲載した。

また、広告掲載事業の一つとして、市のホームページへのバナー広告の掲載を行った。（平成21年度実績：29件、435,000円）

- ・コンテンツ…1,645件（平成22年3月31日現在）
- ・利用件数（平成21年4月1日～平成22年3月31日）…624,165件（52,014件/月）

## ○ 情報提供のガイドライン

市民と市との行政情報の共有を一層進めるため、「情報提供のガイドライン」に基づき、市民が知りたいであろう行政情報や、市が市民に知ってほしい情報、市民が入手することにより官民協働のまちづくりが期待できる情報などを市のホームページで提供している。

- ・ガイドラインに基づき提供している行政情報

市の基本計画、パブリック・コメントの状況、主要事業の概要、市長記者会見資料、市議会提出案件に関する資料、審議会・委員会などの資料、市の財政状況や予算・決算に関する資料、人事・給与に関する資料、イベント情報など15項目

- ・ガイドラインに基づく提供情報件数（平成22年3月31日現在）…560件

## ○ 報道機関への情報提供

報道機関との連絡を密にするため、月1回（10月を除く）市長の定例記者会見を実施した。また、適宜市政の情報を提供し、広報活動の充実に努めた。

## ○ 市民相談の実施

毎月、市役所広報広聴課相談室において、法律・行政・人権・登記・交通事故・公証の市民相談を実施し、相談事の解決に努めた。

また、毎月、二見生涯学習センター、小俣公民館において行政相談を、市役所会議室において、多重債務相談を実施した。

相談名	実施日	相談担当者
法律	毎週月曜日 午後1時30分～ (抽選で8名)	弁護士 4名
行政	毎月第2火曜日 午後1時～3時 (二見生涯学習センター) 毎月第3火曜日 午後1時～3時 (広報広聴課相談室) 毎月第4火曜日 午後1時～3時 (小俣公民館)	行政相談委員 5名

人 権	毎月第2木曜日 午後1時～4時	人権擁護委員 12名
登 記	毎月第2火曜日 午後1時～4時	県司法書士会伊勢支部会員
交通事故	毎月第3水曜日 午後1時～3時 (先着4名)	県民生活センター交通事故相談員 3名 NPO法人交通事故被害者支援センター相談員 1名
公 証	毎月第1木曜日 午後1時～4時	公証人 1名
多重債務	毎月第3木曜日 午前9時30分～11時30分 (先着4名)	県司法書士会伊勢支部会員

区分 項目	法 律 相 談	行 政 相 談	人 権 相 談	登 記 相 談	公 証 相 談	交通事 故相談	多重債 務相談	計
登 記	13	2	0	23	0	0	0	38
家 庭	84	0	2	0	0	0	0	86
相 続	79	2	0	12	10	0	0	103
金 銭	86	1	0	4	1	0	25	117
土 地	47	3	1	9	3	0	0	63
福 祉	0	3	0	0	0	0	0	3
交通事故	7	0	0	0	0	28	0	35
その他	94	4	1	5	25	0	3	132
計	410	15	4	53	39	28	28	577

(単位：件)

## ○ 市政モニター事業

市民等の意見を市のホームページから集約、市の施策を検討する上での基礎資料とするため、アンケートシステムを構築し、平成22年3月から開始した。

## ○ 出前トークの実施

市民の視点に立った市政の推進を図るため、市の取り組む事業や施策などについて、市民からの依頼を受け、幹部職員が直接地域に説明に出向き、質疑応答や意見交換を通じて、これからのまちづくり等について共に考えるふれあい出前トークを実施した。

実施状況 4回実施 参加人数70人

## ○ 市長懇談会

市民や地域の自治会、サークル、団体などからの意見や要望を広聴し、懇談会などを開催するとともに、行政への理解と協力を求め、解決に努めた。

実施状況 2回実施

## ○ 市民の声システム・市政への提案箱

市民ニーズや意見・要望等を把握し対応を促進するとともに、政策立案に結びつけられるように、市民の声登録システムを有効に活用し、インターネット、市政への提案箱、窓口などでの意見を集約した。

市政への提案箱・・・本庁舎、各総合支所、各支所、いせトピア、福祉健康センターに設置

部	件数	受付方法		
		市政への提案箱	インターネット	その他
総務部	40	18	22	0
財務政策部	2	0	2	0
環境生活部	26	12	14	0
健康福祉部	13	6	6	1
産業観光部	43	6	37	0
都市整備部	29	13	15	1
検査室	0	0	0	0
会計課	0	0	0	0
二見総合支所	2	2	0	0
小俣総合支所	0	0	0	0
御藪総合支所	0	0	0	0
上下水道部	5	1	4	0
教育委員会	22	4	18	0

議会事務局	2	0	2	0
選挙管理委員会事務局	1	1	0	0
監査委員事務局	0	0	0	0
農業委員会事務局	0	0	0	0
伊勢総合病院	2	0	2	0
消防本部	0	0	0	0
計	187	63	122	2
市民の声対象外	22	8	14	0

(単位：件)

### ○ 「公益通報（外部通報）」窓口設置について

「伊勢市公益通報者保護法に係る外部の労働者からの公益通報の処理に関する要綱」を定め、その法令違反行為について市に処分権限がある通報を受け付けるための窓口を設置した。